

おやつについてのアンケート集計結果

5月9日（月）～15日（日）にかけて行われたアンケートの集計結果です。

配布人数は228名、有効回答数は209名でした。

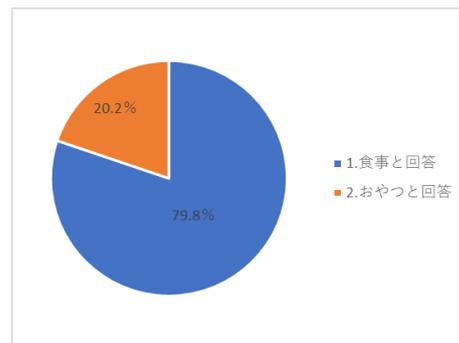
こちらの結果を参考にし、当院では今後おやつをなくし、毎食のお食事（朝・昼・夕）の充実を図る事に決定いたしました。

実際に変更になる時期については未定であり、決まり次第お伝え致します。

① 当院のお食事で、どちらをより楽しみにされていますか？

1. 毎日のお食事
2. 週3回のおやつ

毎日の食事を楽しみにされている方が多く、年代、男女、食事形態、食種のどの項目で見ても偏りなく、毎日の食事を楽しみにされているという結果でした。

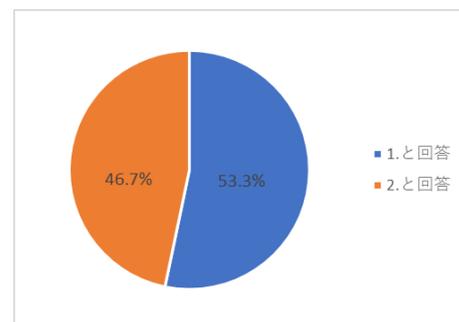


② どちらを希望されますか？

1. おやつをなくす代わりに、その分の食材費を毎日のお食事へまわす。
2. 食事内容は今と変わらなくても、おやつは週1回だけでも残してほしい。

半数以上がおやつをなくしても構わないというご意見でした。

男女別で見ると、男性で残してほしいという意見が多く、形態別ではキザミ食で残してほしいという意見が多数でした。



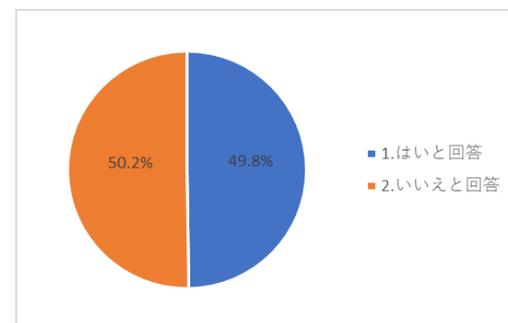
③ おやつを自己購入されていますか？

1. はい
2. いいえ

自己購入の有無に差はほとんど見られませんでした。

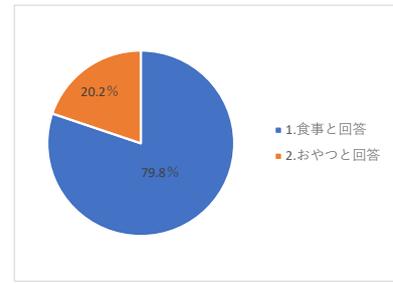
男女別で見ると男性で自己購入している方が多く、女性は自己購入していない方が多数でした。

形態別では、キザミ食、ミキサー食は自己購入していない方が多数でした。



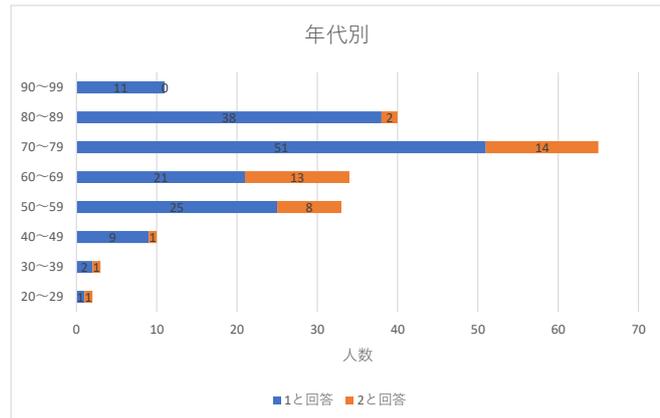
①当院のお食事で、どちらをより楽しみにされていますか？ 回答数 198名

- 1.毎日のお食事(朝・昼・夕) 回答数 158名 79.8%
- 2.週3回のおやつ 回答数 40名 20.2%



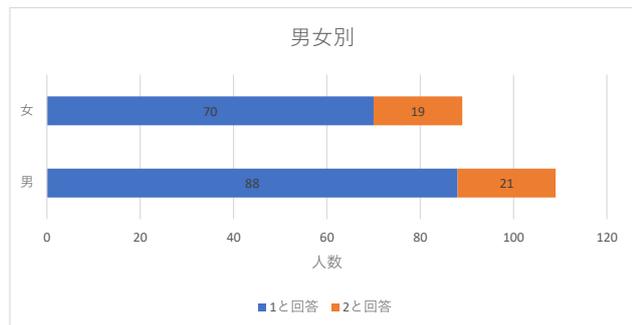
<年代別>

	1と回答	2と回答	合計
20~29	1	1	2
30~39	2	1	3
40~49	9	1	10
50~59	25	8	33
60~69	21	13	34
70~79	51	14	65
80~89	38	2	40
90~99	11	0	11
合計	158	40	198



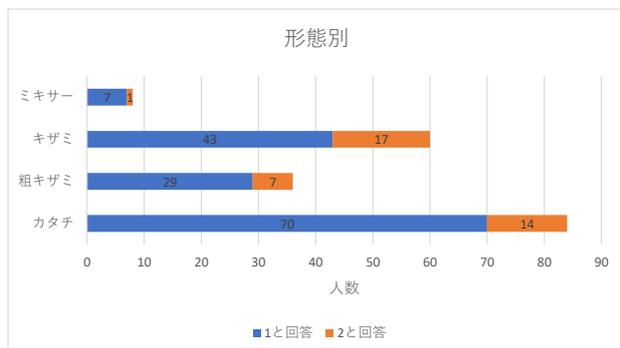
<男女別>

	1と回答	2と回答	合計
男	88	21	109
女	70	19	89
合計	158	40	198



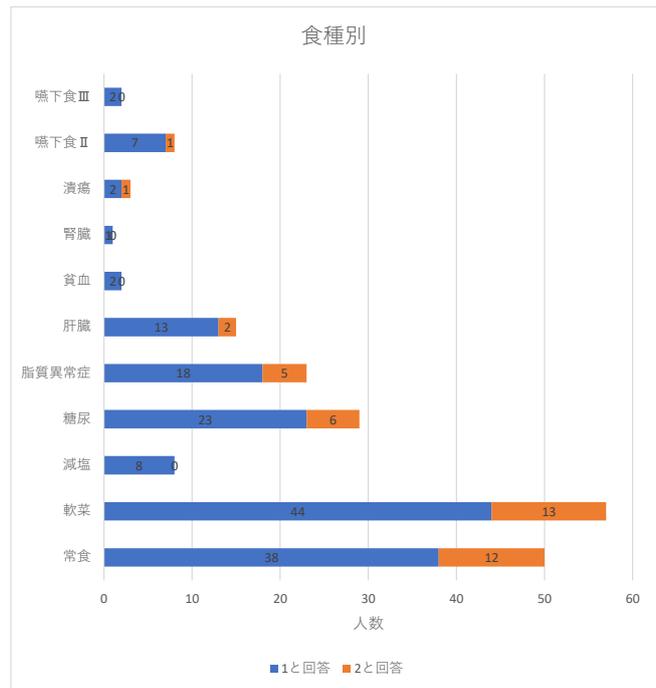
<形態別>

	1と回答	2と回答	合計
カタチ	70	14	84
粗キザミ	29	7	36
キザミ	43	17	60
ミキサー	7	1	8
合計	149	39	188



<食種別>

	1と回答	2と回答	合計
常食	38	12	50
軟菜	44	13	57
減塩	8	0	8
糖尿	23	6	29
脂質異常症	18	5	23
肝臓	13	2	15
貧血	2	0	2
腎臓	1	0	1
潰瘍	2	1	3
嚥下食Ⅱ	7	1	8
嚥下食Ⅲ	2	0	2
合計	158	40	198



②どちらを希望されますか？

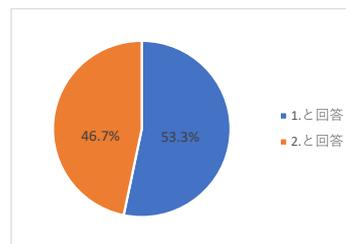
1.おやつをなくす代わりに、
その分の食材費を
毎日のお食事へまわす。

回答数 106名 53.3%

2.食事内容は今と変わらなくても、
おやつは週1回だけでも残してほしい。

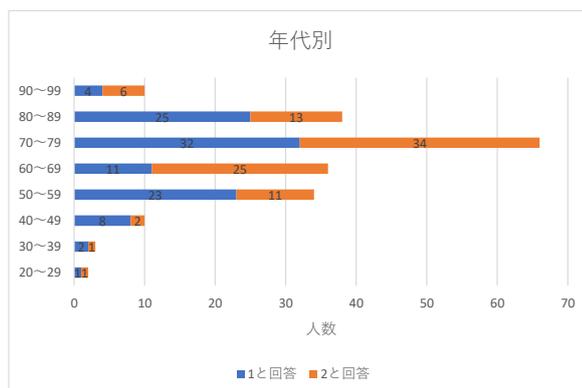
回答数 93名 46.7%

回答数 199名



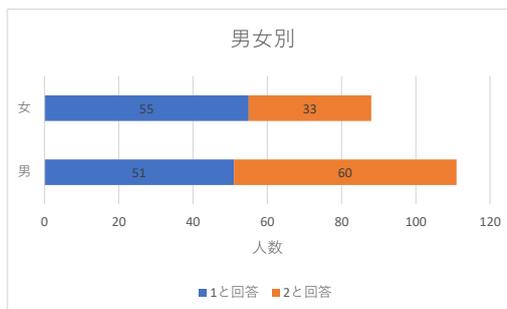
<年代別>

	1と回答	2と回答	合計
20~29	1	1	2
30~39	2	1	3
40~49	8	2	10
50~59	23	11	34
60~69	11	25	36
70~79	32	34	66
80~89	25	13	38
90~99	4	6	10
合計	106	93	199



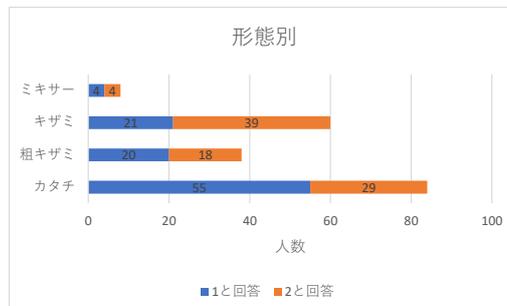
<男女別>

	1と回答	2と回答	合計
男	51	60	111
女	55	33	88
合計	106	93	199



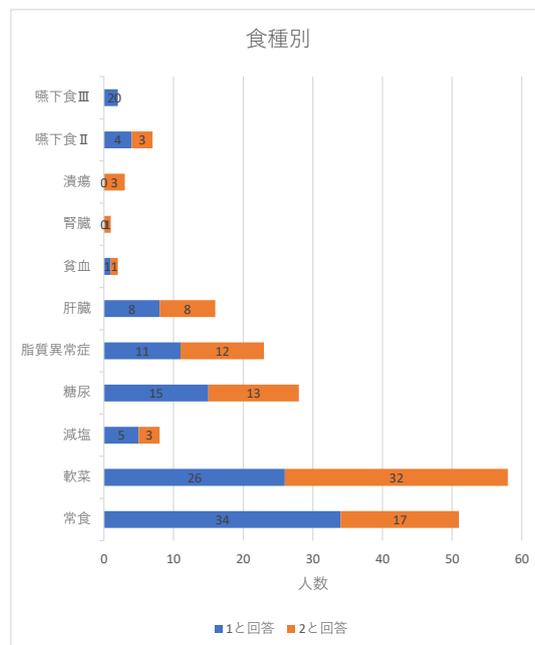
<形態別>

	1と回答	2と回答	合計
カタチ	55	29	84
粗キザミ	20	18	38
キザミ	21	39	60
ミキサー	4	4	8
合計	100	90	190



<食種別>

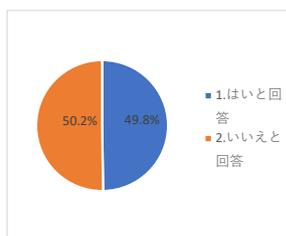
	1と回答	2と回答	合計
常食	34	17	51
軟菜	26	32	58
減塩	5	3	8
糖尿	15	13	28
脂質異常症	11	12	23
肝臓	8	8	16
貧血	1	1	2
腎臓	0	1	1
潰瘍	0	3	3
嚥下食Ⅱ	4	3	7
嚥下食Ⅲ	2	0	2
合計	106	93	199



③おやつを自己購入されていますか？

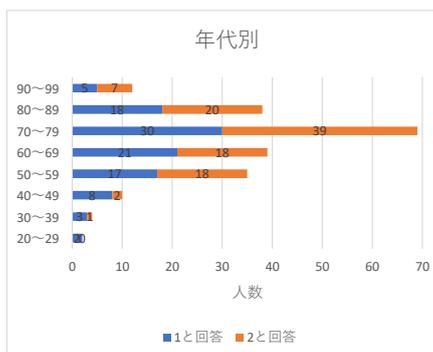
回答数 209 名

- 1.はい 回答数 104 名 49.8 %
 2.いいえ 回答数 105 名 50.2 %



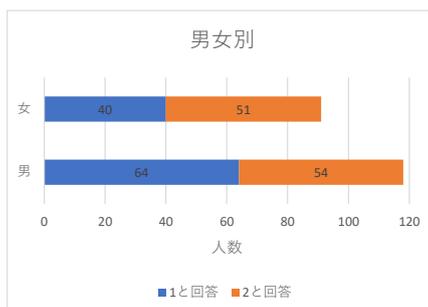
<年齢別>

	1と回答	2と回答	合計
20～29	2	0	2
30～39	3	1	4
40～49	8	2	10
50～59	17	18	35
60～69	21	18	39
70～79	30	39	69
80～89	18	20	38
90～99	5	7	12
合計	104	105	209



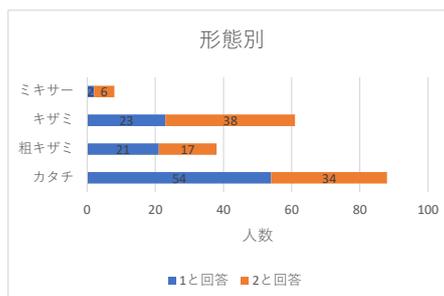
<男女別>

	1と回答	2と回答	合計
男	64	54	118
女	40	51	91
合計	104	105	209



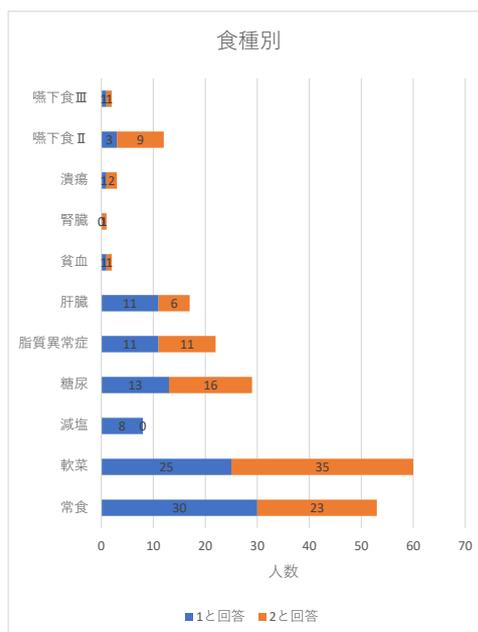
<形態別>

	1と回答	2と回答	合計
カタチ	54	34	88
粗キザミ	21	17	38
キザミ	23	38	61
ミキサー	2	6	8
合計	100	95	195



<食種別>

	1と回答	2と回答	合計
常食	30	23	53
軟菜	25	35	60
減塩	8	0	8
糖尿	13	16	29
脂質異常症	11	11	22
肝臓	11	6	17
貧血	1	1	2
腎臓	0	1	1
潰瘍	1	2	3
嚥下食Ⅱ	3	9	12
嚥下食Ⅲ	1	1	2
合計	104	105	209



病棟別比較

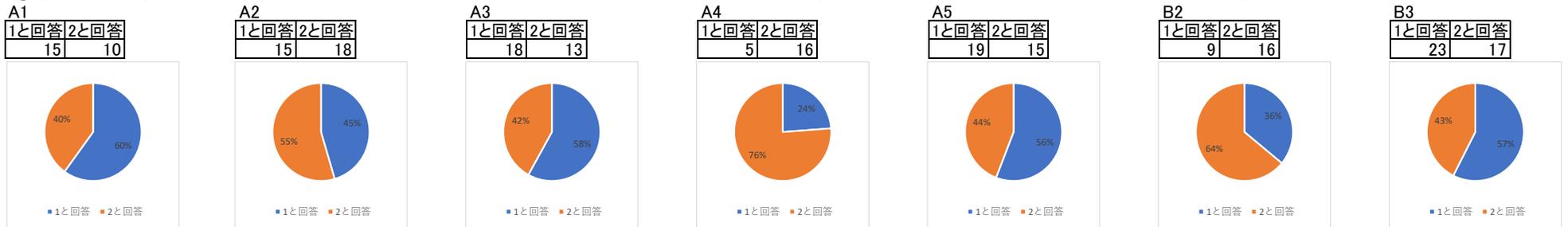
①当院のお食事で、どちらをより楽しみにされていますか？



②どちらを希望されますか？



③おやつを自己購入されていますか？



②と③の質問を掛け合わせ、それぞれの項目ごとに分析を行った。

質問③の回答ごとに、縦軸に各項目、横軸に質問②の回答を表にした。
それぞれの項目でほぼ同じ割合となった。
そのため、年代別、形態別、男女別、食種別による違いはなかった。

<年代別>

表1

自己購入あり		1		2		総計	
		1:なくす		2:残す			
個数 / ②							
年代	1	2	総計				
20	1	1	2				
30	2		2				
40	7	1	8				
50	13	4	17				
60	4	14	18				
70	13	16	29				
80	9	8	17				
90	3	2	5				
総計	52	46	98				

表2

自己購入なし		2		1		総計	
		1:なくす		2:残す			
個数 / ②							
年代	1	2	総計				
30		1	1				
40	1	1	2				
50	10	7	17				
60	6	11	17				
70	19	18	37				
80	15	5	20				
90	1	4	5				
総計	52	47	99				

表1は自己購入ありかつ、おやつを残すかどうかの表である。
表2は自己購入なしかつ、おやつを残すかどうかの表である。

年代別では、自己購入ありでは60代、70代を除いて
おやつをなくしても構わないという割合が多かった。
自己購入なしでは50代、70代、80代でおやつをなくしても
構わないという割合が多かった。

<形態別>

表3

自己購入あり		1		2		総計	
		1:なくす		2:残す			
個数 / ②							
形態	1	2	総計				
カタチ	34	15	49				
粗キザミ	12	9	21				
キザミ	4	19	23				
ミキサー		2	2				
総計	50	45	95				

表4

自己購入なし		2		1		総計	
		1:なくす		2:残す			
個数 / ②							
形態	1	2	総計				
カタチ	20	14	34				
粗キザミ	7	9	16				
キザミ	17	20	37				
ミキサー	4	2	6				
総計	48	45	93				

表3は自己購入ありかつ、おやつを残すかどうかの表である。
表4は自己購入なしかつ、おやつを残すかどうかの表である。

自己購入の有無に関係なく、キザミ食の方はおやつを残すことを
希望する人が多いことが分かった。

<男女別>

表5

自己購入あり 1			
1:なくす 2:残す			
個数 / ②	1	2	総計
性			
男	28	32	60
女	24	14	38
総計	52	46	98

表6

自己購入なし 2			
1:なくす 2:残す			
個数 / ②	1	2	総計
性			
男	22	28	50
女	30	19	49
総計	52	47	99

表5は自己購入ありかつ、おやつを残すかどうかの表である。
表6は自己購入なしかつ、おやつを残すかどうかの表である。

男女別では、自己購入の有無に関係なく、男性はおやつを残すことを希望される割合が多く、女性はおやつをなくしても構わないという意見が多かった。

<食種別>

表7

自己購入あり 1			
1:なくす 2:残す			
個数 / ②	1	2	総計
食種			
常食	20	8	28
軟菜	11	14	25
減塩	5	3	8
糖尿	5	7	12
脂質異常症	5	5	10
肝臓	4	6	10
貧血		1	1
潰瘍		1	1
嚥下食Ⅱ	1	1	2
嚥下食Ⅲ	1		1
総計	52	46	98

表8

自己購入なし 2			
1:なくす 2:残す			
個数 / ②	1	2	総計
食種			
常食	14	9	23
軟菜	15	18	33
糖尿	10	6	16
脂質異常症	4	7	11
肝臓	4	2	6
貧血	1		1
腎臓		1	1
潰瘍		2	2
嚥下食Ⅱ	3	2	5
嚥下食Ⅲ	1		1
総計	52	47	99

表7は自己購入ありかつ、おやつを残すかどうかの表である。
表8は自己購入なしかつ、おやつを残すかどうかの表である。

常食は、副食の形態がカタチ・粗キザミのため、見た目がきれい食事を提供しているので食事の内容を充実してほしい方が多いのではないかと考えられる。
軟菜は、副食の形態がキザミ・ミキサーの方が多く、食材を細かく切るため見た目が悪いので、食事より見た目のきれいなおやつ(ゼリー類)の方を希望されているのではないかと考えられる。

【考察】

①の質問は、全体では約8割の患者様が毎日のお食事を楽しみにされており、様々な項目(年代別、男女別、形態別、食種別)で見ても、毎日の食事を楽しみにされている方が多かった。

②の質問では、全体で53%と半数以上の患者様が『1.おやつをなくす代わりに、その分の食材費を毎日のお食事へまわす(以下②-1)』を希望されていた。

年代別で見ると、60代、70代は『2.おやつを週1回だけでも残してほしい(以下②-2)』を希望されていた。

男女別で見ると、女性は『②-1』が、男性は『②-2』が多いという結果であった。

また、形態別で見ると、キザミ食やミキサー食において『②-2』の割合が多い事が分かった。その理由として、キザミ食やミキサー食は、副食が刻まれたりミキサーにかけられる事で見た目が崩れるが、おやつで提供されるカップゼリーなどは見た目もきれいであるため、見た目の問題も大きいのではないかと考えられる。

③の質問では、『1.おやつを自己購入している(以下③-1)』と『2. おやつを自己購入していない(以下③-2)』は半々という結果であった。

年代別で見ると、50代以降の患者様で『③-2』の割合が多くなる傾向があった。

男女別で見ると、男性では『③-1』が、女性では『③-2』の割合が多かった。

形態別で見ると、キザミ食やミキサー食において『③-2』の割合が多かった。

更に、②と③の質問を掛け合わせ、おやつの自己購入の有無によって、おやつをなくしても良いと思っているか、週1回でも残してほしいかの比較を行ったが、おやつの自己購入の有無によって、結果が大きく異なるという事はなかった。

以上の結果より、今後、当院ではおやつの代わりに、その分の食材費を毎日のお食事へまわすのが良いと考えられる。具体的には、患者様に嗜好調査を実施し希望の多いメニューを献立に取り入れたり、生果物の頻度を増やしていく。また、キザミ食やミキサー食の方においておやつを残してほしいと希望される方が多かったため、今後はお食事の1品としてミニデザートなどを提供していく。